



園長だより NO77

4月下旬から約10日間かけて空調設備の大規模改修工事を行いました。

土曜日の家庭保育の協力などご理解を頂き、無事作業終了の運びとなりました。

開園から18年が過ぎ、設備の老朽化が進み修繕をしながら老いてきた施設を使っています。今後も計画的な修繕計画を立て保育を維持できるように努めていきます。

工事現場に学ぶ・保育に通じるもの

職人さんと呼んでいいものか？世間一般にはこう呼ばれているが傍らで仕事に取り組んでいる方々の姿をみていると卓越した技術を持ち合わせた技術者と呼んでいいように思っている。

計画工程に準じて作業は進んでいく。築18年が過ぎた施設、表面に見えているものの他、天井内に隠れている部分の作業も多くある。事前に入念な確認を行っていても不具合があったり、作業の変更を余儀なくされることもある。

経験に裏打ちされる・柔軟性

百戦錬磨のつわもの揃いである。

日々の作業には基本の取り組みはあるものの現場状況に応じてすぐいくつかの変更プランが検討される。そして、しっかりとその変更プランで収まっていく。

保育にも通じるものがある。日々、毎日同じことの繰り返しのようにだが実際は日々、異なることの連続である。人間はそれぞれ、計画サイクル、自分なりのルーティーンはあるが一秒たりとも同じサイクルで動いてはいない。

子ども達も睡眠、朝ごはん、排せつの有無、関わる大人の体調や気分、遊びの充実度、外的な刺激では天候、湿度、風、自然が織りなす様々な現象、自分の心と身体の在り方に加え、取り巻く環境に左右され行動の行方が決まっていく、保育園では家庭と異なり集団での生活である。それぞれ、ひとり、ひとりを大切に保育を掲げていても、仲間との衝突やけんか、自分の要求通りに事が進まないこともある。

保育者はこのような状況にある中で日々、保育に向かい合っている。計画は持ち合わせているが子どもの見せる姿、状況により柔軟に対応するように努める。ひとりの子どもの充実を考えると他の子の生活も無理のないように調整する。

例えばこんなこと・乳児クラス

トイレに誘ってもなかなか行こうとしないA君 当然A君にもいかない理由がある。「あそびたい、いまいいところ」こんな具合である。保育士はA君の遊びの進展をみながらも、A君の排泄タイミングをはかる。当然A君だけでなく他の子どもの様子も注視しなくてはならない。実はその背景でお昼の準備が静かに

に始められている。

さあ、どうしよう！先ほどの有能な技術者と同じように、A君、他の子ども達、これから始まるおひるごはん（給食）への変化を瞬時で考え、流れを組み直していくこととなる。当然、保育士ひとりではカオス状況をつくってしまう、周りの保育士に事の成り行きを伝え、他の子の遊んでいる状況を考慮して流れを作っていく。

保育するうえで計画は必須であるし無計画で保育をしていることはない。ただ、何かあればその内容、時間は柔軟に対応できるようにしている。

そのA君、給食を食べ始める子ども達の姿には目もくれず、もくもくと遊び、区切りがよいところで遊びをやめ、その後、排泄をすませ給食を食べ始めることになる。

食べ終わり、身支度して午睡に入るが、ほぼ他の子と眠りに入る時間は変わらない。

それぞれ異なる状況でもそれぞれに応じた対応ができるように心がけていれば、変化の必要な場面でしなやかに対応できる力が発揮されていく。

柔軟に変化に対応するには

- ・子どもを中心に何事も考えられる
- ・それぞれの子どもの状況把握
- ・保育者との連携
- ・瞬時の意思決定と周知
- ・時間的ゆとりをつくる力

- ・経験から引き出しへのストック
- ・ストックされたものを有効につかう
- ・空間・時間・仲間 3間と言われるものをしっかり生活で作る
- ・気ぜわしさを感ぜないゆとり

などなど まだまだあるのだが優れた技術者（職人さん）と通じるものが保育士に養い具備されている。

結構、保育士を褒めていますがすべての保育士が淘汰しているわけではなく、子どもを中心（真ん中）にして生活を考えいとおのずと技術や感性が養われ、備わっていく。

成長過渡期の保育士は今、進行形で日々、学んでいる最中です。

チームワークを見習う

それぞれの技術者が自分の持ち場を任せられ作業を進めていく。自分の作業だけでなく他の作業の進捗を気にかけている。みんなが作業を通じて結ばれている。限られた時間の中で必要な情報を手短かにわかりやすく伝えられている。大がかりな作業の場合は迅速に集まり、指示されなくともそれぞれが適正な配置についている。段取りも的確に行われている。無駄がない作業につき、いざという不測の事態でも対応できるゆとりがあることがわかる。保育は生身に人間と向き合う。技術者以上に洗練される職業だということを感じざるえない。他業種から学ぶこと多し

(おおぞら保育園 園長 廣部 信隆)

